

**授業概要**

アメリカ合衆国の歴史について基本的な事柄を学ぶ。特に、ピューリタニズム、合衆国憲法、奴隷制度、ジム・クロー制度など、連邦以前から今日までの主要な出来事を通して、アメリカ合衆国における民主主義の問題と人種差別の問題に焦点を当てて、これらの間の矛盾や関連性について講義する。

**授業計画**

第 1 回	アメリカ合衆国の対アジア政策の現状と日本—オリエンテーションに代えて
第 2 回	アメリカの思想的源流としてのピューリタニズム
第 3 回	合衆国憲法と修正第 1 条
第 4 回	アメリカ合衆国とフロンティア
第 5 回	フロンティアと拡張主義—メキシコ侵攻
第 6 回	アメリカ合衆国と奴隷制度①—いわゆる「建国の祖」と奴隷制度の問題
第 7 回	アメリカ合衆国と奴隷制度②—北部と南部との関係
第 8 回	アメリカ合衆国と奴隷制度③—修正第 5 条と「南北戦争」との関連において
第 9 回	ジム・クロー制度と修正条項
第 10 回	「人種戦争」としての第二次世界大戦とアメリカ合衆国
第 11 回	原爆投下の背景と諸相
第 12 回	日米関係と朝鮮半島
第 13 回	日米関係と中国をめぐる諸問題
第 14 回	アメリカ合衆国と民主主義の現在
第 15 回	まとめ
第 16 回	期末試験

**到達目標**

アメリカ合衆国の歴史に関する基本事項を学び、それが現在にどのように結びついているのかを学び、アジアに生きる人間として、アメリカ合衆国をどのように捉え、今後どのような関係を築くべきか考えるための基礎的知識を獲得することを目標とする。

**履修上の注意**

履修：積極的な取り組みが求められます。出席・遅刻等の扱いは、大学の規定に準じます。授業：日本語で行います。適宜映像資料を取り入れる場合があります。また、本講義は、歴史学の研究成果にもとづいた情報の提示と考察を行う場であることを念頭に受講すること。

**予習・復習**

授業内で適宜指示します。

**評価方法**

学期末筆記試験(満点 100 点)。授業内における取組も加味します。大学既定の出席回数を満たさない場合は、期末試験受験資格を喪失します。

**テキスト**

特にテキストは使用しませんが、以下の書物を参考資料として挙げておきます。

- ・教科書名：『アメリカ西漸史—“明白なる運命”とその未来』
- ・著者名：ブルース・カミングス
- ・出版社名：東洋書林
- ・出版年 (ISBN)：2013 年 (978-4-88721-806-2)